フロントエンド設計

登録、参照ともにjavascriptを使用

登録側（ラズパイ側）はnode.jsを使う

参照側（ブラウザー側）はjavascript+HTML（CSSも？）を使う

**登録側設計**

* 概要
* 事前にデプロイしたスマコンの関数を定期的に呼び出して、同じく定期的に測定している温度を登録する。
* 使うもの
* Nodejs :

ライブラリとしてnode-dht-sensor , express , request , web3 , ethereumjs-txを使用。

* ラズベリーパイ :

OSはraspbianを使用

* INFURA :

プロバイダーとして使用。

* DHT11 :

温湿度センサー

* 詳細
* ファイル名:contract\_pi.js

主にコントラクトを呼び出すための変数の初期化、関数の定義を行う。

* ファイル名:index.js

httpサーバーをたて、リクエストを受信した時に、温度の登録処理を行えるようにする。そして、2秒に1回温度の測定を行いhttpサーバーに対してリクエストを送ることで登録処理が実行される。

**参照側設計**

* 概要

スマコンの関数を呼び出して、アカウントの初期設定や登録データの参照を行う。

* 使うもの
* Google chrome

基本的にこのブラウザーを使用

* Metamask

アカウントの取得やプロバイダに使用

* Html,javascript

表示や関数の呼び出しの処理を記述するために使用

* 詳細
* ファイル名:Index.html

アカウントと地域名を紐づけるための処理や自分が登録したデータを見ることができるように関数を呼び出したり、フォームに入力したデータを引数に登録処理を行う。